



たきかわクリーンデイに参加しませんか？

「たきかわクリーンデイ」とは？

町内会・学校・事業所などが参加し、地域のごみを拾う清掃活動のことです。
地域の皆さんと共に力を合わせ、日常生活の場をきれいにして住みよい町を作りましょう。

いつやればいいの？

「たきかわクリーンデイ」は、1年間に【春】と【秋】の2回実施しています。
令和7年度の「たきかわクリーンデイ【春】」は、4月12日（土）から5月11日（日）の間です。

どうやって参加するの？

町内会または班単位、学校、事業所等のどなたか代表の方が、参加登録場所で実施日の1週間前までに参加登録を行ってください。

登録時に窓口で、ごみ袋（ボランティア袋）をお渡しします。枚数については、ご相談ください。

●参加登録場所

▶市役所3階くらし支援課（☎ 28-8013）・江部乙支所（☎ 75-2131）

土曜・日曜・祝日を除く 平日8時30分～17時15分

▶まちづくりセンターみんくる（☎ 74-6210）

水曜日を除く、9時00分～17時00分

集めたごみはどうするの？

集めたごみは、ボランティア袋に入れ、ごみの種類に応じて地域で決められた収集日（ご家庭の収集日・収集場所）に出してください。

ごみを種類別に分別し袋を分け、ボランティア袋の記載欄にマジックで必要事項（ごみの種類と町内会名）を記入してください。

分別の方法は、基本的にご家庭での分別と同じですが、詳しくは裏面をご覧いただき、分別の徹底をお願いします。

ボランティア袋に入っていないごみや、中身が分別されていないボランティア袋については、収集できませんのでご注意ください。

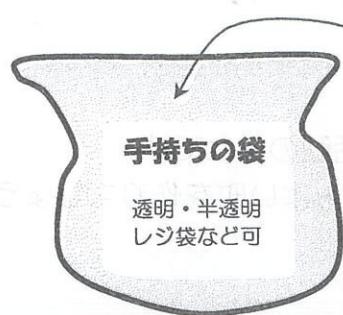
街路樹の落ち葉や道路沿い花壇の花や草は、土木課（TEL28-8037）にご連絡をお願いします。落ち葉は腐葉土として再利用していますので、クリーンデイで回収したごみと混在しないようにしてください。

滝川市市民生活部くらし支援課環境衛生係

TEL：28-8013 FAX：24-0154

裏面もご覧ください

ごみの集め方



ごみ拾いの時には、各自手持ちの袋を用意してください。



ごみを種類別に袋分けして、集約してください。

ごみの分別

分別方法はご家庭の分別と同じですが、下記のように分別してください。

燃やせる
ご
み

生ごみ
(犬のウン等)

燃やせない
ご
み

びん・缶・ペットボトル
(資源ごみ)

土や汚れ
が付着し
ている場
合

土や汚れ
の付着が
ない場合

変形がな
く、洗浄
して「資
源ごみ」
にする場
合

つぶれてい
たり、土や汚
れが付着し
ている場合

びん・缶
は燃やせ
ないごみ

ペットボト
ルは燃やせ
るごみ

ホランティア袋
燃
や
せ
る
ご
み

ホランティア袋
燃
や
せ
な
い
ご
み

ホランティア袋
生ごみ

ホランティア袋
燃
や
せ
な
い
ご
み

ホランティア袋
資源
ご
み

ホランティア袋
燃
や
せ
な
い
ご
み

ホランティア袋
燃
や
る
ご
み

「びん」「缶」「ペットボトル」はそれぞれ袋分け

※不法投棄されている「粗大ごみ」や「収集できないごみ」については、集積場所を確認の上、別途市で回収しますので、くらし支援課（☎ 28-8013）までご連絡をお願いします。

ただし、家庭や事業所のごみは絶対に出さないでください。

地域とともにある学校づくり 滝川市のコミュニティ・スクール

令和6年度

たきかわCS通信

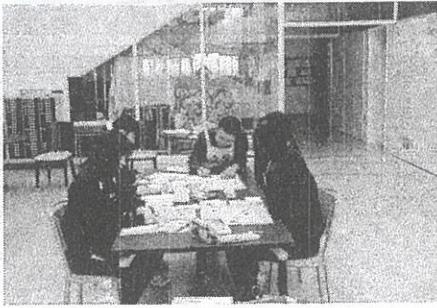
~糸~

滝川市教育委員会 教育部 教育総務課 令和7年3月18日発行 一第11号一

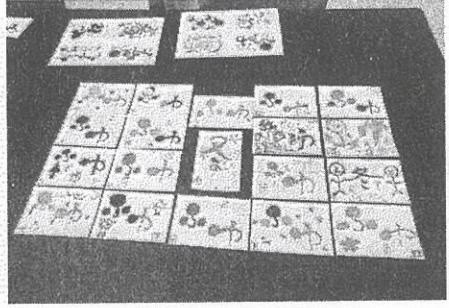
つてふで 伝筆によるメッセージ制作授業



授業の様子



佐藤講師が見本を作成

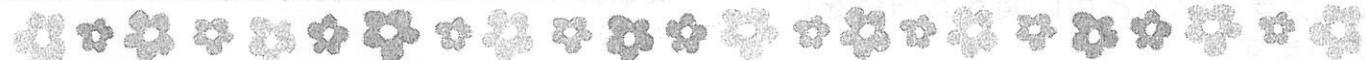


生徒の作品

2月18日(火)、開西中学校で、伝筆（つてふで）によるメッセージ制作の授業が開催されました。伝筆とは、誰でも、いつでも、どこでも筆ペンで描ける筆文字のことです。砂川市在住の佐藤敬司氏を講師として迎え、午前は3年A組、午後は3年B組、計45名の3年生が、たいへん貴重な授業を体験しました。

濱本有未代校長も授業に入り、生徒は緊張感を持ちながらも、楽しい雰囲気の中で、自らの作品を完成させていました。

令和6年度 滝川市のコミュニティ・スクール へのご支援ありがとうございました！



○出前授業や学習支援、学校行事・環境整備活動、クラブ活動・部活動支援では、延べ720名以上の皆様にご支援いただきました。

○職場体験学習やグラウンド整備、物資寄贈等では、合計78事業所以上の皆様にご支援をいただきました。

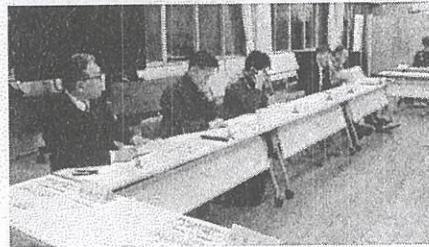
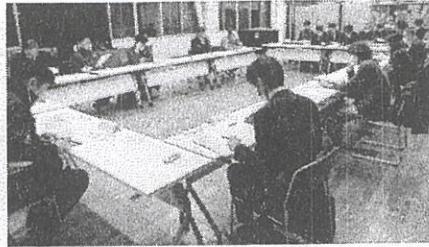
○交通安全街頭指導では、学校運営協議会委員の皆様、教職員・保護者の皆様、地域の皆様にご協力いただき、実施することができました。

本年度も「滝川市のコミュニティ・スクール」へのご支援・ご協力、誠にありがとうございました。来年度も、学校と地域が一体となって子どもたちを育めるよう「地域とともにある学校づくり」を進め、「未来を切り拓く自立型人材の育成」と「誰もが学び続けることができる共生社会の実現」を目指して参ります。さらに充実した取組ができますよう、皆様のご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。



第3回学校運営協議会が開催されました

令和6年度最後の学校運営協議会が市内3校区でそれぞれ行われました。開西中学校区の2月21日(金)、明苑中学校区及び江陵中学校区は2月26日(水)に開催され、学校関係者評価の実施結果の分析や令和7年度の学校経営方針の承認、今年度の活動の反省などが協議されました。詳しい協議内容については、滝川市のHP掲載をご覧ください。



(開西中学校区の様子)

(明苑中学校区の様子)

(江陵中学校区の様子)

環境学習講座「eco-アカデミア」開催

昨年度に引き続き、開西中学校で、北海道地域環境学習講座「eco-アカデミア」が2月20日(木)、3年生45名を対象に開催されました。

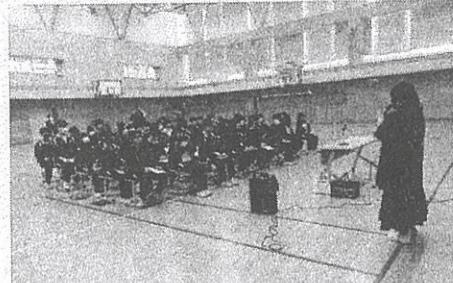
室蘭工業大学大学院工学研究科准教授 高瀬 舞氏が、2年連続で講師を務めてくださいました。高瀬先生は、大学では光と色に関する研究をしています。

『「みんなで考える環境と人」～学びとは何か～』と題して、環境問題にどう向き合うかをわかりやすく解説してくださいました。高瀬先生がお住まいの伊達市大滝区での取組も交えてお話ししてくださいました。生徒たちは興味津々で、楽しそうに講座を受けていました。また、中学生からのいろいろな悩みや質問について、テンポ良く答える場面もあったり、生徒が発言する場面もあり、終始、和やかで楽しい雰囲気の授業でした。

最後のまとめは「ecoもゼロカーボンもひとりひとりが自分のことにして楽しんで考える」で、他人任せにしないことが大切であると強調されました。



高瀬講師



講座を聴く3年生

《連絡先》 滝川市教育委員会(滝川市役所7階) 教育総務課

☎28-8042 ✉chiiki_coordinator@city.takikawa.lg.jp

《担当》 佐藤信浩・中谷優希



4月号

Safety TAKIKAWA

～安全安心な街へ～

編集・発行／滝川市・滝川市交通安全運動推進協議会

滝川市交通指導員会・滝川市防犯協会



春の全国交通安全運動が始まります

4月6日（日）～4月15日（火）は、「春の全国交通安全運動」期間です。各所で「旗の波運動」（セーフティコール）を展開します。市民の皆さんの積極的な参加をお願いします。



旗の波運動を実施します

4月4日（金）

7時50分～8時10分

交通安全
滝川マン

滝川市防犯協会からお知らせ

滝川市防犯協会では、市民の方に防犯意識を高めてもらうため、新しく防犯旗を作成しました。

新しく作成した2枚



①スタンダード



②成人用デザイン



③子ども用デザイン

旗は、滝川市防犯協会に加入している町内会を対象に、会費納入時に3種類から合計10枚を限度に必要枚数を渡します。

受付場所 市役所3階 7番窓口 くらし支援課

※滝川市防犯協会は、地域住民、関係機関・団体等の連携・協力のもと地域における自主安全活動を行い、安全で住みよい地域づくりを目指すことを目的として活動している団体です。

自転車を利用する皆さんへ

信号無視

一時停止違反

安全運転義務違反等

112種類



酒酔い運転

信号無視

酒気帯び運転

ながら運転等

17種類



指導・警告

青切符

赤切符（書類送検）

↓
危険・
悪質な場合

↓
極めて危険な違反
(人身事故を起こした場合)

自転車の交通違反による交通事故が増加傾向であるため、取り締まりが強化されており、新たに「青切符」制度が導入されます。

(令和8年5月23日までに実施する予定です。)

自転車は、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に乗ることができますが、交通規則に従う義務があります。交通ルールを守り、安全運転を心掛けましょう。

雪山の影響で標識が隠れています！

除雪による雪山の影響で標識（一時停止）が隠れている交差点が存在します。標識に気づかずに入差し、交通事故が発生する危険があります。積雪等により見通しの悪い交差点では、標識の有無に問わらず左右の安全を確認して通行しましょう。

標識が雪で埋もれている



標識の一部しか見えない

※除雪の際は、道路（特に標識周辺）に雪を捨てないでください。